

はき 1-85 血液疾患について誤っているのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血はヘモグロビン産生量の減少により生じる。
2. 悪性貧血はビタミンB12の欠乏により生じる。
3. 急性白血病では白血球が急激に無制限に増殖する。
4. 血友病では第Ⅷ凝固因子が欠乏している。

はき 2-74 血液疾患と原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 血友病 — 凝固因子欠乏
2. 悪性貧血 — ウイルス感染
3. 白血病 — 放射線被爆
4. 鉄欠乏性貧血 — 子宮筋腫

はき 3-73 血小板が減少する貧血はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 悪性貧血
3. 再生不良性貧血
4. 溶血性貧血

はき 6-69 血小板が減少する疾患はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 血友病
3. 再生不良性貧血
4. 慢性白血病

はき 7-77 貧血とその原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 — 慢性出血
2. 悪性貧血 — 赤血球の崩壊亢進
3. 遺伝性球状赤血球症 — 赤血球の浸透圧抵抗減弱
4. 再生不良性貧血 — 骨髓の低形成

はき 8-77 貧血について誤っている組合せはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 — 大球性正色素性赤血球
2. 悪性貧血 — ビタミンB12欠乏
3. 再生不良性貧血 — 汎血球減少
4. 溶血性貧血 — 黄疸

はき 11-75 鉄欠乏性貧血の症状でないのはどれか。

1. スプーン状爪
2. 舌乳頭萎縮
3. チアノーゼ
4. 頻 脈

はき 16-73 鉄欠乏性貧血の原因として適切でないのはどれか。

1. 大腸癌
2. 過多月経
3. 妊 娠
4. 痛 風

はき 17-73 鉄欠乏性貧血について適切でない記述はどれか。

1. 息切れ・動悸の訴えがある。
2. 妊娠時に起こりやすい。
3. ビタミン剤の投与が有効である。
4. 血清フェリチン値は減少する。

はき 20-72 鉄欠乏性貧血について正しい記述はどれか。

1. 男性に多くみられる。
2. ハンター舌炎がみられる。
3. フェリチンが減少する。
4. 総鉄結合能が減少する。

はき 25-63 汎血球減少症をきたすのはどれか。

1. 腎性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 26-64 感染症に罹患しやすいのはどれか。

1. 血友病
2. 悪性リンパ腫
3. 鉄欠乏性貧血
4. 遺伝性球状赤血球症

はき 28-61 血液疾患と症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 ————— 末梢神経障害
2. 悪性リンパ腫 ————— 舌 炎
3. 急性白血病 ————— 出血傾向
4. 再生不良性貧血 ———— リンパ節腫脹

はき 28-63 自己免疫機序が関与しないのはどれか。

1. 悪性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 29-55 小球性低色素性貧血をきたすのはどれか。

1. 溶血性貧血
2. 鉄欠乏性貧血
3. 再生不良性貧血
4. 巨赤芽球性貧血

はき 30-56 汎血球減少症をきたすのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 腎性貧血
3. 溶血性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 31-61 鉄欠乏性貧血について正しいのはどれか。

1. 葉酸の欠乏が原因となる。
2. 血清フェリチンは増加する。
3. 小球性貧血がみられる。
4. 骨髓は低形成である。

はき 32-56 鉄欠乏性貧血について正しいのはどれか。

1. 大球性貧血である。
2. 正色素性貧血である。
3. 総鉄結合能は低下する。
4. 鉄剤投与によって網状赤血球は増加する。

はき 33-66 鉄欠乏性貧血の患者によくみられるのはどれか。

1. 爪の変形
2. 白髪
3. 知覚鈍麻
4. 味覚低下

臨床医学各論 血液・造血器疾患 キーワード：巨赤芽球性貧血 P. 223	
--------------------------------------	--

はき 25-68 ビタミンB₁₂欠乏による疾患はどれか

1. 骨軟化症
2. ウェルニッケ脳症
3. 巨赤芽球性貧血
4. 脂漏性皮膚炎

はき 32-59 ビタミンB1 欠乏でみられるのはどれか。

1. ペラグラ
2. 萎縮性胃炎
3. 巨赤芽球性貧血
4. 多発性末梢神経障害

(悪性貧血)

はき 1-85 血液疾患について誤っているのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血はヘモグロビン産生量の減少により生じる。
2. 悪性貧血はビタミンB1 の欠乏により生じる。
3. 急性白血病では白血球が急激に無制限に増殖する。
4. 血友病では第Ⅷ凝固因子が欠乏している。

はき 2-74 血液疾患と原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 血友病 — 凝固因子欠乏
2. 悪性貧血 — ウイルス感染
3. 白血病 — 放射線被爆
4. 鉄欠乏性貧血 — 子宮筋腫

はき 3-73 血小板が減少する貧血はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 悪性貧血
3. 再生不良性貧血
4. 溶血性貧血

はき 7-77 貧血とその原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 — 慢性出血
2. 悪性貧血 — 赤血球の崩壊亢進
3. 遺伝性球状赤血球症 — 赤血球の浸透圧抵抗減弱
4. 再生不良性貧血 — 骨髄の低形成

はき 8-77 貧血について誤っている組合せはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 — 大球性正色素性赤血球
2. 悪性貧血 — ビタミンB12 欠乏
3. 再生不良性貧血 — 汎血球減少
4. 溶血性貧血 — 黄疸

はき 20-71 疾患と検査結果との組合せで適切なのはどれか。

1. 関節リウマチ — CRP 値上昇
2. 悪性リンパ腫 — フィラデルフィア染色体陽性
3. 全身性硬化症 — HLA-B51 陽性
4. 悪性貧血 — ビタミンB6 欠乏

はき 23-57 口腔内所見と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. う 歯 ————— 悪性貧血
2. アフタ性口内炎 ————— 潰瘍性大腸炎
3. 舌 炎 ————— くる病
4. 口角炎 ————— ビタミン A 欠乏症

はき 24-56 悪性貧血について正しいのはどれか。

1. 伴性劣性遺伝である。
2. 抗内因子抗体が陽性となる。
3. 正球性貧血を呈する。
4. ビタミン B1 投与が有効である。

はき 28-63 自己免疫機序が関与しないのはどれか。

1. 悪性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

臨床医学各論 血液・造血器疾患 キーワード：溶血性貧血 P. 224	
------------------------------------	--

はき 3-73 血小板が減少する貧血はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 悪性貧血
3. 再生不良性貧血
4. 溶血性貧血

はき 8-77 貧血について誤っている組合せはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 — 大球性正色素性赤血球
2. 悪性貧血 — ビタミン B12 欠乏
3. 再生不良性貧血 — 汎血球減少
4. 溶血性貧血 — 黄 疸

はき 25-63 汎血球減少症をきたすのはどれか。

1. 腎性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 28-63 自己免疫機序が関与しないのはどれか。

1. 悪性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 3-73 血小板が減少する貧血はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 悪性貧血
3. 再生不良性貧血
4. 溶血性貧血

はき 6-69 血小板が減少する疾患はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 血友病
3. 再生不良性貧血
4. 慢性白血病

はき 7-77 貧血とその原因との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 鉄欠乏性貧血 | — 慢性出血 |
| 2. 悪性貧血 | — 赤血球の崩壊亢進 |
| 3. 遺伝性球状赤血球症 | — 赤血球の浸透圧抵抗減弱 |
| 4. 再生不良性貧血 | — 骨髓の低形成 |

はき 8-77 貧血について誤っている組合せはどれか。

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 鉄欠乏性貧血 | — 大球性正色素性赤血球 |
| 2. 悪性貧血 | — ビタミンB12 欠乏 |
| 3. 再生不良性貧血 | — 汎血球減少 |
| 4. 溶血性貧血 | — 黄疸 |

はき 21-65 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 再生不良性貧血 | —— ハンター舌炎 |
| 2. 悪性リンパ腫 | —— レイノー現象 |
| 3. 皮膚筋炎 | —— 陰部潰瘍 |
| 4. ベーチェット病 | —— 口腔内アフタ性潰瘍 |

はき 25-63 汎血球減少症をきたすのはどれか。

1. 腎性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 28-61 血液疾患と症状の組合せで正しいのはどれか。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 鉄欠乏性貧血 | —— 末梢神経障害 |
| 2. 悪性リンパ腫 | —— 舌炎 |
| 3. 急性白血病 | —— 出血傾向 |
| 4. 再生不良性貧血 | —— リンパ節腫脹 |

はき 28-63 自己免疫機序が関与しないのはどれか。

1. 悪性貧血
2. 溶血性貧血
3. 鉄欠乏性貧血
4. 再生不良性貧血

はき 29-55 小球性低色素性貧血をきたすのはどれか。

1. 溶血性貧血
2. 鉄欠乏性貧血
3. 再生不良性貧血
4. 巨赤芽球性貧血

はき 30-56 汎血球減少症をきたすのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 腎性貧血
3. 溶血性貧血
4. 再生不良性貧血

臨床医学各論 血液・造血器疾患 キーワード：白血病 P. 227	
----------------------------------	--

はき 1-85 血液疾患について誤っているのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血はヘモグロビン産生量の減少により生じる。
2. 悪性貧血はビタミンB12の欠乏により生じる。
3. 急性白血病では白血球が急激に無制限に増殖する。
4. 血友病では第Ⅷ凝固因子が欠乏している。

はき 2-74 血液疾患と原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 血友病 — 凝固因子欠乏
2. 悪性貧血 — ウイルス感染
3. 白血病 — 放射線被爆
4. 鉄欠乏性貧血 — 子宮筋腫

はき 3-77 疾患と原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 成人T細胞白血病 — ウイルス
2. 血友病 — 血小板減少
3. 粘液水腫 — 甲状腺機能低下
4. 痛風 — 高尿酸血症

はき 5-72 急性白血病の症状で誤っているのはどれか。

1. 貧血
2. 出血傾向
3. 白血球増多
4. 血小板増多

はき 6-69 血小板が減少する疾患はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 血友病
3. 再生不良性貧血
4. 慢性白血病

はき 12-76 血液疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 急性白血病 | — 白血病裂孔 |
| 2. 慢性白血病 | — 血小板増加 |
| 3. 本態性血小板減少性紫斑病 | — ルンベル・レーデ試験陽性 |
| 4. 血友病 | — プロトロンビン時間延長 |

はき 13-77 血液疾患と症状との組合せで最も関連の低いのはどれか。

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 白血病 | — 発熱 |
| 2. 悪性リンパ腫 | — 貧血 |
| 3. 血小板減少性紫斑病 | — リンパ節腫大 |
| 4. 血友病 | — 関節内出血 |

はき 14-78 「施術後、患者の血液の付いた鍼を破棄する時に誤って施術者の指に刺さった。」

針刺し事故後、感染率が最も高いのはどれか

1. 成人 T 細胞白血病
2. B 型肝炎
3. C 型肝炎
4. HIV 感染症

はき 18-79 「35 歳の男性。発熱、乾性咳嗽および呼吸困難で入院。胸部エックス線写真で両側の中・下肺野にびまん性すりガラス状陰影を認め、喀痰細胞診でニューモシスチス肺炎と診断された。」

この患者で陽性と考えられるのはどれか。

1. ライノウイルス
2. ヒト免疫不全ウイルス
3. 成人 T 細胞白血病ウイルス I 型
4. 単純ヘルペスウイルス

はき 27-64 続発性高尿酸血症の原因とならないのはどれか。

1. 白血病
2. 腎不全
3. 狭心症
4. 多発性骨髄腫

はき 28-57 白血病についてウイルスが原因で日本の西南地方に多いのはどれか。

1. 成人 T 細胞白血病
2. 慢性骨髄性白血病
3. 急性骨髄性白血病
4. 急性リンパ性白血病

はき 28-61 血液疾患と症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 ——— 末梢神経障害
2. 悪性リンパ腫 ——— 舌 炎
3. 急性白血病 ——— 出血傾向
4. 再生不良性貧血 ——— リンパ節腫脹

はき 30-57 急性骨髄性白血病について正しいのはどれか。【全正解】

1. 末梢血で白血球裂孔がみられる。
2. 中枢神経障害がみられる。
3. 小児に多い。
4. 血液凝固系は保たれる。

はき 32-53 急性骨髄白血病について正しいのはどれか。

1. 幼若芽球が増殖する。
2. 小児に多くみられる。
3. 細菌感染が関係する。
4. ミエロペルオキシダーゼ染色は陰性である。

臨床医学各論 血液・造血器疾患 キーワード：悪性リンパ腫 P. 230	
-------------------------------------	--

はき 13-77 血液疾患と症状との組合せで最も関連の低いのはどれか。

1. 白血病 — 発 熱
2. 悪性リンパ腫 — 貧 血
3. 血小板減少性紫斑病 — リンパ節腫大
4. 血友病 — 関節内出血

はき 20-71 疾患と検査結果との組合せで適切なのはどれか。

1. 関節リウマチ — CRP 値上昇
2. 悪性リンパ腫 — フィラデルフィア染色体陽性
3. 全身性硬化症 — HLA-B51 陽性
4. 悪性貧血 — ビタミン B6 欠乏

はき 21-65 疾患と症状との組合せで正しいのはどれか。

1. 再生不良性貧血 ——— ハンター舌炎
2. 悪性リンパ腫 ——— レイノー現象
3. 皮膚筋炎 ——— 陰部潰瘍
4. ベーチェット病 ——— 口腔内アフタ性潰瘍

はき 26-64 感染症に罹患しやすいのはどれか。

1. 血友病
2. 悪性リンパ腫
3. 鉄欠乏性貧血
4. 遺伝性球状赤血球症

はき 27-61 悪性リンパ腫について誤っているのはどれか。

1. 有痛性のリンパ節腫脹がみられる。
2. 化学療法が有効である。
3. 発熱がみられる。
4. CRP が陽性となる。

はき 28-61 血液疾患と症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 鉄欠乏性貧血 ——— 末梢神経障害
2. 悪性リンパ腫 ——— 舌 炎
3. 急性白血病 ——— 出血傾向
4. 再生不良性貧血 ——— リンパ節腫脹

臨床医学各論 血液・造血器疾患 キーワード：紫斑病 P. 231	
----------------------------------	--

はき 12-76 血液疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

1. 急性白血病 — 白血球裂孔
2. 慢性白血病 — 血小板増加
3. 本態性血小板減少性紫斑病 — ルンベル・レーデ試験陽性
4. 血友病 — プロトロンビン時間延長

はき 13-77 血液疾患と症状との組合せで最も関連の低いのはどれか。

1. 白血病 — 発 熱
2. 悪性リンパ腫 — 貧 血
3. 血小板減少性紫斑病 — リンパ節腫大
4. 血友病 — 関節内出血

はき 18-72 特発性血小板減少性紫斑病の症状で適切でないのはどれか。

1. 関節内血腫
2. 鼻出血
3. 歯肉出血
4. 皮膚の点状出血

はき 32-57 出血性素因について正しいのはどれか。

1. 一次血栓はフィブリンで構成される。
2. 血液凝固反応にはビタミンCが重要である。
3. 血友病は男性には認められない。
4. 特発性血小板減少性紫斑病は自己免疫疾患である。

はき 33-67 特発性血小板減少性紫斑病について最も適切なのはどれか。

1. 筋肉内に血腫を生じるのが特徴的である。
2. 血管に対する自己抗体によって発症する。
3. 女性よりも男性に多い。
4. ヘリコバクター・ピロリ除菌療法が有効である。

臨床医学各論 血液・造血器疾患 キーワード：血友病 P. 233	
----------------------------------	--

はき 2-74 血液疾患と原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 血友病 — 凝固因子欠乏
2. 悪性貧血 — ウイルス感染
3. 白血病 — 放射線被爆
4. 鉄欠乏性貧血 — 子宮筋腫

はき 3-77 疾患と原因との組合せで誤っているのはどれか。

1. 成人T細胞白血病 — ウイルス
2. 血友病 — 血小板減少
3. 粘液水腫 — 甲状腺機能低下
4. 痛 風 — 高尿酸血症

はき 6-69 血小板が減少する疾患はどれか。

1. 鉄欠乏性貧血
2. 血友病
3. 再生不良性貧血
4. 慢性白血病

はき 10-81 二次性変形性関節症の原因とならないのはどれか。

1. ペルテス病
2. 先天性股関節脱臼
3. 重症筋無力症
4. 血友病

はき 11-76 血友病について誤っているのはどれか。

1. 遺伝性疾患
2. 血小板数減少
3. 毛細管抵抗正常
4. 凝固時間延長

はき 12-76 血液疾患と検査所見との組合せで誤っているのはどれか。

1. 急性白血病 — 白血病裂孔
2. 慢性白血病 — 血小板増加
3. 本態性血小板減少性紫斑病 — ルンベル・レーデ試験陽性
4. 血友病 — プロトロンビン時間延長

はき 13-77 血液疾患と症状との組合せで最も関連の低いのはどれか。

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 白血病 | — 発熱 |
| 2. 悪性リンパ腫 | — 貧血 |
| 3. 血小板減少性紫斑病 | — リンパ節腫大 |
| 4. 血友病 | — 関節内出血 |

はき 19-71 血友病について正しい記述はどれか。

1. 関節内血腫がみられる。
2. 血小板数の減少がみられる。
3. 免疫抑制薬を投与する。
4. 女性に多い。

はき 26-64 感染症に罹患しやすいのはどれか。

1. 血友病
2. 悪性リンパ腫
3. 鉄欠乏性貧血
4. 遺伝性球状赤血球症

はき 32-57 出血性素因について正しいのはどれか。

1. 一次血栓はフィブリンで構成される。
2. 血液凝固反応にはビタミンCが重要である。
3. 血友病は男性には認められない。
4. 特発性血小板減少性紫斑病は自己免疫疾患である。